

文化芸術振興課長の仕事宣言！

文化芸術振興課 課長 松隈義和

1. 基本姿勢

文化芸術活動は、私たちの心に安らぎや感動を与え、明日への活力となります。また、心の健康を保つ一助になると考えます。文化芸術振興課は、市民が日常的に文化・芸術に触れることのできる場所や機会を提供することにより、市民の文化力を向上させ、市民自らが気軽に文化や芸術に「見て、触れて、参加し、楽しむ」ことのできる環境づくりを進めます。

平成29年度は、次の各種事業に取り組みます。

- アウトリーチ（訪問演奏等）事業の実施
- 魅力あるアーティストによる演奏会やセミナー、ワークショップなどの開催
- 文化団体や各種実行委員会と連携した催しの実施
- 筑後川クロスロード協議会による広域連携事業の推進
- 市民文化会館及び定住・交流センター（サンメッセ鳥栖）の適正な管理

2 平成29年度 課（室・局）における重点施策

- 多彩な文化事業の展開を図ります〔4-4〕
- 市民活動を振興し、文化芸術を担う団体・人材の育成を行います〔4-4〕

3 重点事業における具体的方針

●多彩な文化事業の展開を図ります〔4-4〕

質の高い文化芸術を鑑賞したり体験したりできる機会を提供するため、アーティストを幼稚園や保育園、小中学校、まちづくり推進センターなどの施設に派遣します。

〔目標値〕

(項目名) アウトリーチ実施回数

〔平成29年度〕(現状値) 35回 ⇒ (平成29年度末) 35回

〔後期基本計画期間〕(平成26年度) 31回 ⇒ (平成32年度) 35回

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
事業内容検討	アウトリーチ実施	アウトリーチ実施	事業検証・総括

●市民活動を振興し、文化芸術を担う団体・人材の育成を図ります〔4-4〕

コンサートや演劇、落語、映画など優れた文化芸術の催しを招致し、市民に鑑賞の機会を提供します。

〔目標値〕

(項目名) 文化事業入場・参加者数

〔平成29年度〕(現状値) 28,858人 ⇒ (平成29年度末) 29,000人

〔後期基本計画期間〕(平成26年度) 27,818人

⇒ (平成32年度) 30,000人

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
事業実施	事業実施	事業実施・次年度企画	事業実施・次年度企画

次世代の文化芸術を担う団体や人材を育成し活動の成果を発表する場を提供するため、文化団体や実行委員会と連携し市民文化祭を実施します。

〔目標値〕

(項目名) 市民文化祭入場・参加者数

〔平成29年度〕(現状値) 23,252人 ⇒ (平成29年度末) 20,000人

〔後期基本計画期間〕(平成26年度) 18,075人

⇒ (平成32年度) 22,000人

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
実行委員会の設立	事業計画策定	文化祭実施	事業検証・総括